1. 活動概要

1.1 活動方針

「ダム現場における問題点」に関する検討部会は、平成26年度に再スタートしてから9年間活動してきたが、本年度からは少し前向きな活動となるように名称を改め「ダム建設向上」部会として新たなスタートを切ることにする。

昨年度までは、「ダム工事積算資料の一部改訂について」ならびに「令和5年度国土交通省土木工事・業務の積算基準等の改定」を適切にダム工事積算に反映するための課題とその解決案を整理し、意見交換を行ってきた。令和6年度はいよいよ本格的運用になる働き方改革法案における影響、課題、対応案を具体化、共有することにより解決に向けた対策、方向性について多面的に意見交換し、関係者に情報発信し、共有改善を図る。

今後においても、意見交換会を重要な取り組みの柱として継続していくことが大切と考えている。

1．2　活動内容

①意見収集

・ダム工事全現場へのアンケート・地区研修会討議にて意見収集

②意見交換会資料の作成

・ 上記意見他を集約、整理した
CMED会からの課題抽出と解決にむけての提案
【令和6年　第3次・担い手3法の成立を受けて】
を作成して提案

③水平展開

・関係機関への情報発信 ： 意見交換会（上記資料を共有）

・会員への情報発信 ：HPや地区研修会説明
諸経費動向調査、労務費調査の対応改善

2 活動状況

2.1アンケートの取得 R6年8月

(1)働き方改革と担い手の確保(罰則付きで時間外労働の上限規制が規定された労働基準法を守るための労働環境の改善)について
(2)各現場における「新技術・新工法・施工性を考えた設計」について
(3)品確法が的確に運用されているか

2.2「地区研修会(足羽川ダム)」での意見交換 R6年10月26日

討議テーマ『ダム現場の問題点提起と解決にむけての提案』
全国から対面を基本に出席(44名)いただき開催

- 働き方改革と担い手確保
- 生産性の向上(新技術・新工法・施工性を考えた設計・施工計画)響低減を図る新技術の検討)
- 品確法の的確な運用(入札・契約に関する改善)
- ダムの設計変更項目の後進ダムへのフィードバックについて
- 常任幹事会に求めること

2.3意見交換

アンケートの結果を踏まえ意見交換会を実施 計14機関

本省・各整備局・関係機関との意見交換実績(全て対面+WEB併用)

整備局、関係機関名	開 催 日 時	開 催 場 所	備　考(参加自治体)
関東地方整備局	令和6年9月11日(水)15:00～17:00	地整内	
(一社)建設ｺﾝｻﾙﾀﾝﾂ協会	令和6年9月17日(火)14:30～16:30	銀座ブロッサム	
北海道開発局	令和6年9月24日(火)15:00～17:00	地整内	北海道建設部
四国地方整備局	令和6年10月16日(水)15:00～17:00	地整内	水資源機構・香川県・高知県
沖縄総合事務局	令和6年10月31日(木)15:00～17:00	総合事務局内	
東北地方整備局	令和6年11月11日(月)15:00～17:00	地整内	青森県・宮城県
九州地方整備局	令和6年11月26日(火)15:00～17:00	地整内	長崎県・大分県
中部地方整備局	令和6年12月10日(火)15:00～17:00	地整内	岐阜県・三重県
(一財)ダム技術センター	令和6年12月12日(木)15:00～17:00	ダム技術センター	
北陸地方整備局	令和7年1月15日(水)15:00～17:00	地整内	新潟県・富山県(WEB)・石川県(WEB)
中国地方整備局	令和7年1月28日(火)15:00～17:00	地整内	
近畿地方整備局	令和7年2月12日(水)15:00～17:00	地整内	水資源機構・福井県
(独)水資源機構	令和7年2月17日(水)14:00～15:30	水資源機構内	
本省	令和7年3月10日(月)15:00～17:00	日本ダム協会	